

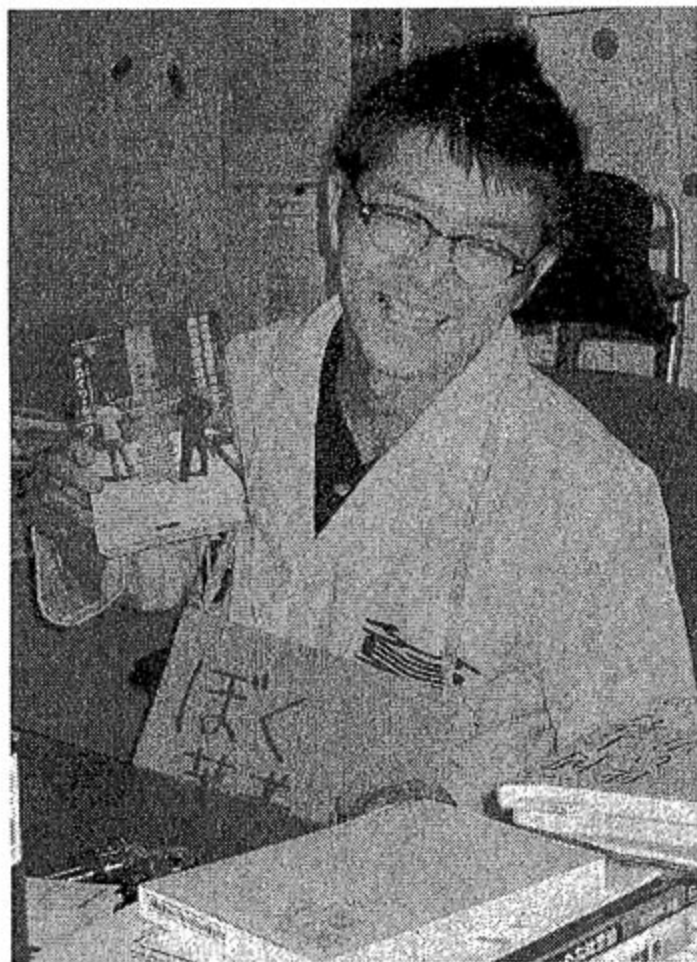
新いまあしん 今創人

奈良先端科学技術大学院大学に在籍中。情報科学の組み合わせ理論などを応用し、相性の良い男女のマッチングシステムの研究開発を進めている。パーティーなどで応用し、相手探しを支援するため設立したベンチャーが「ホープフル・モンスター」だ。

黒岩 将氏 ホープフル・モンスター社長

くろいわ、しょう 04年(平16)近畿大学理工学部卒、06年に奈良先端科学技術大学院大学に進み08年に修士課程修了、現在は博士課程在籍中。08年5月にホープフル・モンスターを設立。大阪府出身、29歳。

「縁つむぎ」に全力注ぐ



直面したのは、もうから社をつぶして、新しい会社をつくってやり直すこと。主とのトラブル。一度会とも考えた。

2008年12月、知人の仕事の手伝いでインドネシアのバリ島を訪れた。

そこで今では「兄貴」と慕う不動産事業で稼ぐ日本人と出会う。09年2月には兄貴に教えを請う形で再度バリ島を訪れた。兄貴とのやりとりを元に書いた本「出稼げは 大富豪(KKロングセラーズ)を6月に出版した。「人情大切理論」や、まずやってみる事の重要さを「どっと理論」などと名付けた。稼ぎ方ではなく、人間、社会人として当たり前のことを碎けたタッチで書いた。執筆だけでなく、兄貴の指示で「脱貧」「貧乏博士課

程」などの文字入り白衣を着用し、各地の書店へのあいさつ回り行脚に暮れた。笑われたり、引かれたり、励まされたりと、いろんな経験をした。同社が行う合コンでは、関心のある人同士が近くに座るようにするシステムがある。それでも相手が見つからずに帰る参加者の方が多い。「今はもうける事よりも、過去の参加者を継続してフォローするか、どうしたら相手が見つかるかを考えている」。さまざまな体験を生かし、今日も人の縁つむぎに全力を注ぐ。

(文・写真、大阪編集委員・水田武詞)